

# あさる

VOICE OF THE FOREST



No.32

—2024.10—

図書館ホームページが  
もっとわかりやすく、もっと便利に!



- P.1 館長あいさつ
- P.2-4 図書館ホームページがリニューアルしました
- P.5-6 ChatGPTで遊んでみた in 図書館
- P.7 めでもりInformation



## 館長あいさつ



高知大学学術情報基盤図書館  
館長 岡谷 英明

本年の4月から学術情報基盤図書館長に就任した、岡谷英明と申します。普段は教育学部で教育哲学などの授業を担当していますが、全学の教職課程で教育課程・教育学概論の講義も行っています。教育学部の教育科学コースの学生には、卒業論文の制作に向けて、図書館をフィールドとした文献探索を企画したりして、いつも図書館を活用させていただいています。いつもは立ち入ったことのない(ちょっと薄暗い)書庫に入室し電動書庫を動かしてみて、そのなかに所蔵されている書籍や論文集を見るだけでも、ちょっとしたワクワク感があるそうです。デジタルデータベースを使用した検索ではヒットしないデータをどうやってたくさん集めるかという企画も学生さんには好評でした。今後は、利用者としてだけでなく、図書館長として図書館にかかわることになりますので、図書館を楽しく活用するためにいろいろなアイデアをいただければ幸いです。

私の専門は教育哲学ですが、副専攻として教育史学をとっていました。大学院の講義がきっかけで、「読者共同体」に関心を持っていました。リンガーの『読書人の没落』やアンダーソンの『想像の共同体』などを読み、読書が知識人の教養や人間形成を支えていた時代(そしてそれが没落する時代)があったことを知り、日本のエリート少年の教養を支えていた少年雑誌と、その読者欄に形成されていた想像上の「読者共同体」を調べていました。分析していた少年雑誌のバックナンバーは、国立国会図書館、当時の東京大学法学部にあった明治新聞雑誌文庫、大阪の国際児童文学館などにありました。存在するすべてのバックナンバーを集めるために、時間とお金をかけました。見ることができなかったバックナンバーを読みすすめると新しい発見があって、時間とお金がかかることはあまり苦ではありませんでしたが…。

当時は文献が存在する場所に行くしかなかったのですが、現在は、明治期の少年雑誌もデジタル化され、高知にいても見るできるようになりました。高知大学にある貴重な資料のデジタル化も進んでいます。隔世の感です。私が大学生のころに通っていた図書館の自習室は冷暖房がない時代なので地下にあって暗い感じだったのですが、現在は明るく、コーヒーディスペンサーもあってカフェのようです。高知大学の学術情報基盤図書館を、いろんな情報が集まり、人が集まる場所にしたいと考えています。図書館が、今後どのようにあるべきか、みなさんの理想の図書館について考えてみていただき、ご意見をお寄せいただければと思います。

### 『読書人の没落』

F・K・リンガー著  
名古屋大学出版会 1991年  
所蔵状況:  
(所蔵館)中央館 (配架場所)D2集密300-349  
(請求記号)316.33/Dok

### 『社会科学の冒険 定本想像の共同体 - ナショナリズムの起源と流行』

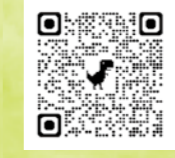
ベネディクト・アンダーソン著  
書籍工房狭山 2007年  
所蔵状況:  
(所蔵館)中央館 (配架場所)A4開架 (請求記号)311.3/Tei

# 図書館ホームページが リニューアルしました



この春、中央館・医学部分館・物部分館のホームページを統合しました。利用案内や資料検索などすぐにクリックできるボタンを配置。画面左側には学習支援、研究支援・授業支援などをまとめています。

## 高知大学 学術情報基盤図書館 トップページ



リンクには高知大学moodle shareへリンクされているものがあります。高知大学moodle shareへはログインが必要です。

**利用案内**  
学内の方向け、学外の方  
向けの利用案内のページ  
です。館ごとに貸出規則  
やフロアマップが載っ  
ています。

**開館カレンダー**  
各館ごとに開館時間や  
休館日が違います。図書  
館に来る前にチェックし  
てね。

**学習支援や研究支援、  
情報システム関連など  
目的別にまとめて表示  
しています。**

**各種手続き**  
パスワード再発行や学  
内ネットワーク利用申請  
など情報関係の手続き、  
メディアホールなどの施設  
利用申請、特殊資料・  
貴重書の利用について  
の案内と申請書様式が  
まとめられています。

学術情報基盤図書館  
Library and Information Technology

利用案内 | 資料検索 | リポジトリ | 図書館について | お問い合わせ

とさ-ち

お知らせ

お知らせ一覧

学習支援(学生の方へ)

研究支援(研究者の方へ)

レポート作成支援

情報システム・セキュリティ

**とさ-ち(統合検索)**  
学術情報を一度に検索で  
きる検索サービスです。  
図書・雑誌・論文・新聞記  
事なども一度に検索で  
きるツールです。どの検  
索ツールを使って検索し  
たらよいかよくわからな  
いときはここで検索!

**お知らせ**  
ガイダンスなどのイベ  
ントの開催案内や休館  
のお知らせなどを掲載し  
ます。対象の館を表示し  
ています。

**学習支援(学生の方へ)**  
学生さんにお役立ちリンクです。  
レポートってどう書けばいいの? 資料  
をどうやって集める? などレポ  
ート課題の悩みに役立つマニュアル  
(かんたんマニュアル)があります。  
留学生・日本人学生のための学習  
支援パスファインダーなど学習支  
援に関する資料もあります。  
また図書館では図書館ガイダンス  
やレポート作成セミナーなど開催  
しています。開催日程などは随時  
お知らせ欄に掲載しますので、ご  
参加ください。

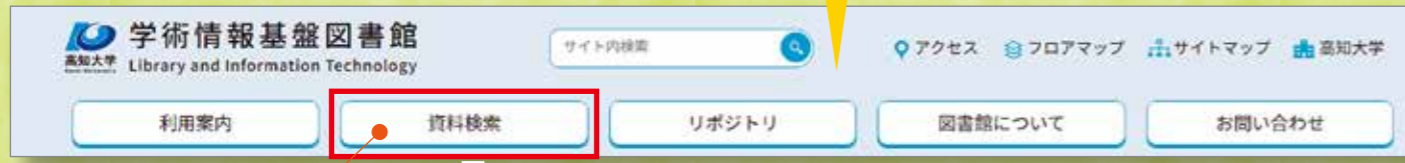
**研究支援(研究者の方へ)**  
APC免除・割引についての情報をまとめました。オープン  
アクセスについての説明もあります。高知大学での研究  
成果は高知大学学術情報リポジトリ(KUD!RA)で見ら  
れます。登録・公開をお願いします。

**情報システム・セキュリティ**  
パソコンの基本的な使い方や、図  
書館を含む学内でのプリンタ使用  
の手順などが確認できます。

高知大学のお宝がWebで見られるよ!  
次ページに説明があります。



利用案内・資料検索などすぐに見えるようにボタンを上部に並べました。



資料検索

探している資料や論文を見つけるためのページです。また高知大学のコレクションや貴重資料を見ることができます。

高知大学OPAC

高知大学に所蔵している本・雑誌を検索するデータベース。OPACでは予約、取り寄せの申し込み、気に入った図書のブックマーク、文献管理などができるマイライブラリという機能もあります。(利用には全学認証ID/PWが必要です。)



電子ジャーナル・電子ブック

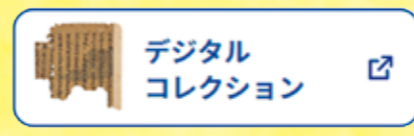
冊子体で出版されていた学術雑誌が電子化されたものが電子ジャーナル。書籍を電子化したものが電子ブック。Web上で閲覧できます。

それぞれタブで表示されます



高知大学リソース検索では大学で契約中のものや無料で公開されている電子リソースが検索できます。

学内限定または医学部キャンパスのみで利用できるものがあります。



図書館には、通常は手に取って見られない貴重な資料も所蔵されています。これらの資料を撮影し、webから見られるように整備しています。今後は順次データベース化して、公開する予定です。



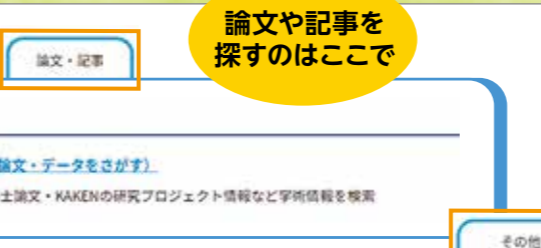
デジタル化した資料の一部をご紹介します



「毛詩正義単疏本秦風殘簡」(『詩経』唐代抄本 大小二葉)  
「五経正義」の中の中国最古の歌謡集『詩経』についての注釈を筆写した残簡。重要文化財に指定されている京都市蔵とほぼ同一のものとされています。



「英米対話捷徑」  
ジョン万次郎が作成した日本で初めての英会話本。



論文や記事を探すのはここで

辞書・百科事典などを調べられます。下方には「学術情報検索に役立つリンク」があり、政府統計情報や学会なども探すことができます。

高知大学で契約しているデータベースの一覧を国内国外別に50音順またはアルファベット順に並べています。

辞書や百科事典ならここ

国内外のデータベース



# ChatGPTで遊んでみた in 図書館

昨今、何かと話題の「生成AI」。

これは、与えられたデータから、新たな画像や文章、音声などのデータを作り出すことを可能にする技術の総称です。

そのうちの一つである「ChatGPT」は、

- ①使い方が簡単 ②日本語に対応している
  - ③数秒で回答が返ってくる ④(制限はあるものの)無料で利用できる点が魅力です。
- そこで、図書館でも活用方法を探るべく、いくつか質問してみることにしました。



『百万回死んだ猫』について教えてください。

『100万回生きたねこ』は、佐野洋子(さの ようこ)による日本の絵本です。この絵本は、その深いメッセージと美しいイラストで多くの読者に愛されています。

Chat GPT

Check!

まずは、覚え間違いの例として『百万回死んだ猫』(正しいタイトルは『100万回生きたねこ』)について聞いてみました。あまりに有名だからか、タイトルには自然と修正が入り、内容に関しても正しい情報をわかりやすく回答してくれました。紙面の都合で載せていませんが、「感動的です」のような、ChatGPTの主観?とも取れる表現も混ざっていました。



『100万回生きたねこ』が所蔵されている高知県内の図書館を具体的に教えてください。

『100万回生きたねこ』が所蔵されている高知県内の具体的な図書館について、以下の情報を基に調べた結果をお知らせします。最新の情報を得るためには、各図書館のオンラインカタログで確認するか、直接問い合わせるのが最も確実です。

Chat GPT

- 所蔵図書館の例
- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 1. 高知県立図書館 | 2. 高知市立中央図書館 | 3. 南国市立図書館 |
| 4. 須崎市立図書館 | 5. 土佐市立図書館   |            |

Check!

図書館でのChatGPT活用を考えるうえで、「どこに目当ての本があるか」という問い合わせを想定し、質問してみました。5つの図書館のうち、「高知県立図書館」は2018年に高知市民図書館本館と合築して「オーテピア高知図書館」に生まれ変わったため、厳密には誤りと言えるでしょう。「高知市立中央図書館」と「土佐市立図書館」はそれらしい名前ですが、実際には存在しない架空の図書館です。ほか2館については所蔵が確認できました。ただ、公共図書館ばかりが候補に上がり、大学図書館についてはまったく回答がありませんでした。



『恋のドラゴン』について教えてください。

『恋のドラゴン』は、恩田陸のファンタジーと恋愛が融合した作品であり、ドラゴンという象徴的な存在を通じて人間の成長や恋愛の感情が描かれています。美しい文章と独特の世界観が特徴的で、ファンタジーや恋愛小説が好きな読者にとって魅力的な一冊です。

Chat GPT

Check!

続いて、東野圭吾・著『恋のゴンドラ』の覚え間違いである、『恋のドラゴン』について聞いてみました。もちろん、このタイトルの小説は存在しません。(広い世界のどこかにはあるかもしれませんが、少なくとも、作者は恩田陸ではありません)。ですが、ChatGPTは「恩田陸」による「架空の王国を舞台にした「ドラゴンを巡る冒険と恋愛を経験し、成長していくストーリー」だと回答しました。



『恋のドラゴン』が所蔵されている日本国内の図書館を具体的に教えてください。

『恋のドラゴン』が所蔵されている日本国内の具体的な図書館について、以下の情報があります。これらの図書館で所蔵状況を確認するために、各図書館のオンラインカタログやウェブサイトを検索するか、直接問い合わせるのが確実です。

Chat GPT

- 所蔵図書館の例
- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 国立国会図書館 | 2. 東京都立図書館 | 3. 大阪府立図書館 |
| 4. 京都市立図書館 | 5. 横浜市立図書館 |            |

Check!

存在しない本なので、実際にはもちろん所蔵されていないのですが、ChatGPTは所蔵図書館の例を回答しました。念のため『恋のドラゴン』という本の所蔵があるか確認しましたが、どの館にもありませんでした。



このように、ChatGPTとのやりとりは非常に自然です。回答も一見、特に問題ないもののように思えるでしょう。しかし実際には、誤った情報をまことしやかに提示している可能性も否定できません。これはChatGPTに限ったことではなく、大規模言語モデルに基づく生成AIにつきものの課題のようで、公式ホームページにも「ChatGPTの回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。」と書かれています。

今回の企画では、無料版を少し触っただけなので、ChatGPTの実力を引き出せたとはいえませんが、正確な情報源との比較・検証が欠かせないのは確かでしょう。なお、**図書館ホームページには、OPACやCiNii Research、ジャパンナレッジLibといった信頼のおける情報を得るためのツールがそろっていますので、ぜひ活用してください。**引き続き、生成AIがどのように図書館で活用できるのか、上手な付き合い方を探っていく予定です。

出典: OpenAI.(2024).ChatGPT(GPT-4o)[Large language model].[1](https://chatgpt.com)

現時点で、高知大学においては、卒業論文・レポート等、成績評価に直接関係する取組みにおいて生成AIを使用することは、指導教員・担当教員が生成AIを使用することに意義があると判断した場合を除き、原則として禁止されています。



表紙のひと



中国からの留学生です。図書館ワークスタディとして頑張っているところを撮らせてもらいました。



李さん

# めでいもりInformation

## ■ 今年もやります 〈E-Bookリクエストキャンペーン〉

期間 2024年10月1日(火)  
~10月31日(木)

電子書籍サイトKinoDen搭載の電子ブックの中から気になるものをチェック!

昨年に引き続き、今年もE-Bookリクエストキャンペーンを実施します。キャンペーン中はKinoDen搭載の電子ブックが5分間試読でき、希望があればWeb上で購入リクエストができます。キャンペーン終了後、リクエストや利用状況の結果を基に図書館で電子書籍を購入します。

学内ネットワークに接続した環境からなら、PC、タブレット、スマホでKinoDenサイトにアクセスできますので、ぜひこの試読サービスを利用してリクエストをお寄せください。

①KinoDenにアクセスする

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/kochi-u/>



②試し読み



③希望があれば画面からリクエスト



## ■ 「ルールル電子図書館」 トライアル実施のお知らせ

「ルールル電子図書館」のトライアルを実施します。「ルールル電子図書館」とは、農山漁村文化協会が発行した図書・雑誌・ビデオなどを横断して検索、閲覧・視聴することができる「食」「農」「地域」をテーマにしたデータベースです。病害虫の診断や登録農薬の情報、関連用語などを調べることができ、『農業技術体系』『月刊現代農業』『季刊地域』など様々なコンテンツを閲覧することもできます。この機会にぜひ「ルールル電子図書館」をご利用ください。

【トライアル実施期間】

2024年9月25日(水)~11月14日(木)

【利用方法】

学内ネットワーク接続PCから利用  
接続先など詳細は図書館HPから

<https://www.lib.kochi-u.ac.jp/>



## ■ 「JoVE」 トライアル実施のお知らせ

「Journal of Visualized Experiments(JoVE)」は2006年に創刊された世界で初めてのビデオジャーナルです。生物学・医学等の最先端のテキストを読むだけでなく、実際に動画を視聴して学べます。今秋からトライアルを実施していますので、期間中にぜひご利用ください。

【トライアル実施期間】

2024年9月17日(火)~2024年11月16日(土)

【利用方法】

学内ネットワーク接続PCから利用  
接続先など詳細は図書館HPから

<https://www.lib.kochi-u.ac.jp/>



## ■ 「図書館リユースセール」 開催のお知らせ

重複所蔵や保存期間終了等の理由により図書館で不要になった図書や雑誌を有効活用していただくためにリユースセールを行います(図書 100円/雑誌 10円)。

ご来場をお待ちしております!

【場所】朝倉キャンパス メディアの森2F

【日程】2024年 11月6日(水) 12:00~16:30

11月7日(木) 9:00~16:30

11月8日(金) 9:00~13:00

## 時間外キーカード価格改定のお知らせ(医学部分館)

このたび、近年の物価上昇に伴いカード原価が値上がりしたため、10月1日(火)より医学部分館の時間外キーカードを1,000円から1,200円に値上げします。利用者の皆様には何卒ご理解・ご協力をお願いします。

## | 編 | 集 | 後 | 記 |

今号では、新館長からご挨拶をいただき、生まれ変わった図書館ホームページについて特集を組みました。これまでのデザインを一新し、利用者のみなさんにとってより便利に、わかりやすい構成を目指しましたが、いかがでしょうか。さっそく、AIに感想を聞いてみましょう。なるほど、愛(AI)が足りない? 前向きに検討させていただきます。



あうる No.32 (2024年10月発行)

[編集・発行]

高知大学学術情報基盤図書館

〒780-8520 高知市曙町2-5-1

Tel.088-844-8731 Fax.088-844-8161

U R L : <https://www.lib.kochi-u.ac.jp/>

E-mail : [lib@kochi-u.ac.jp](mailto:lib@kochi-u.ac.jp)